

「新任取締役・執行役員セミナー2023」参加のおすすめ

7月31日(月)	8月1日(火)	8月2日(水)	8月3日(木)	8月4日(金)
取締役の役割と重点実務	決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本	経営の意思決定と会計知識	リーダーシップと戦略の実行	取締役の責任とコンプライアンス・法律知識
経営環境の構造変化の中、社長を補佐し全社業績を担う取締役の重要度が増えています。取締役には、自部門業績の達成は勿論の事、中長期・全社的な視野で自社の方向性を考え、将来に向けて経営改革を推進する責務があります。部長層と異なり、経営戦略を積極的に社長に進言し、実行する姿勢と能力が不可欠です。本セミナーでは、取締役に求められている役割を事例を用いて具体的にわかり易く解説いたします。複数の取締役がご参加いただくと、問題意識と活用手法が自社内で統一できるのでより効果的です。	現場一筋で業務知識は深いけれど、経理には縁が無かった、あるいは会計は苦手な数字の読み方がよくわからないまま取締役・執行役員になられた方は多いと思います。役員になると責任が格段に大きくなり、会社全体の意思決定をする場面も多くなるため、会計知識が必須となります。そこで本セミナーでは役員として最低限理解しておくべきポイントに絞って決算書の読み方と財務分析の行い方を解説します。実例を用いた説明と個人演習でスムーズに理解ができる内容です。講師は明るくわかりやすい説明が大好評の野田弘子先生です。ぜひご参加ください。	役員になると「利益が出ていない商品・サービスをどうすべきか」「ある事業の投資にどれだけの効果が見込めるか」など経営や事業の意思決定をする機会が増えます。意思決定のためには定量的な分析が必要不可欠で、その分析を使って判断を行うための会計が「管理会計」です。この管理会計を正しく身につけていないと「マネジメント」において大きな意思決定の過ちを犯すことにもなりかねません。本セミナーでは、役員の方を対象に会計の種類とその目的、財務諸表の見方・読み方の基本を踏まえた上で、意思決定を行うための管理会計の役立て方を豊富な事例と個人演習などを通じて解説します。	経営環境が不安定で予測不能な状況にある今、持続的な競争優位を築くことは困難を極めています。このような時代を乗り越え企業が存続するために重要となるのが「戦略」と「組織」です。しかし我々は「戦略」や「組織」に対して十分な知識がなく経営を行っているケースが多くあります。そこで本セミナーでは、他社との違いを創造するために自社にある経営資源を配分し、市場で優位に立つための「戦略」と戦略を支えるために必要な「組織」を導くためのリーダーシップを解説します。他社事例やワークを通して解説を行いますので、自社をイメージしながらセミナーを受講できるはずです。ぜひご参加ください。	今なお、毎日のように新聞紙上やメディアでは企業不祥事・不正や製品事故の報道が続いております。さらに相次ぐ規律強化の法制化を受け、取締役の役割や責任は従前とは比較できないほどに重く強化されております。今まさに、取締役は、何か起きた時に、知らなかったでは済まされません。本セミナーでは、法律知識のない方、新任の方にも理解できるように、法律の基礎から実務における重要ポイントまで、最新の経営環境や経営問題を踏まえながらわかりやすく解説します。

◆受講料

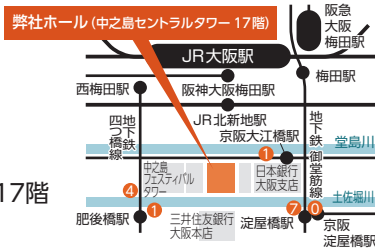
		7月31日(月)	8月1日(火)	8月2日(水)	8月3日(木)	8月4日(金)	受講料(1名様につき)			ライブ
		役割	決算書	管理会計	戦略	法律	1. SMBC経営懇話会 特別会員	2. SMBC経営懇話会 会員	3. 左記以外の方	
5日間コース		●	●	●	●	●	161,370円(税込)	181,170円(税込)	205,920円(税込)	全講受講価格は ありません。 1つずつお申込み ください。
3日間 コース	A	●		●		●	96,030円(税込)	107,910円(税込)	122,760円(税込)	
	B	●			●	●				
2日間 コース	A	●				●	58,410円(税込)	66,330円(税込)	75,240円(税込)	
	B	●		●			65,340円(税込)	73,260円(税込)	83,160円(税込)	
	C	●	●				55,440円(税込)	63,360円(税込)	71,280円(税込)	
	D		●	●			65,340円(税込)	73,260円(税込)	83,160円(税込)	
	E			●		●	68,310円(税込)	76,230円(税込)	87,120円(税込)	
	F				●	●				
1日 コース	A	●					30,800円(税込)	35,200円(税込)	39,600円(税込)	39,600円(税込)
	B		●							
	C			●			41,800円(税込)	46,200円(税込)	52,800円(税込)	52,800円(税込)
	D				●					
	E					●	34,100円(税込)	38,500円(税込)	44,000円(税込)	44,000円(税込)

※ライブの受講料につきましては、会員割引の適用対象外となります。 ※テキスト・資料は弊社で用意致します。
※昼食はご用意致しません。昼食はお客さま各人でご用意ください。中之島セントラルタワー内にはレストランフロアやコンビニエンスストアもございます。

参加要領・申込方法

◆会場のご案内

弊社ホール
〒530-0005
大阪市北区中之島2-2-7
中之島セントラルタワー17階
TEL 0120-854-380



- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅⑦番出口より徒歩5分
- 京阪電車「淀屋橋」駅西⑩号改札より御堂筋方面へ、⑦番出口より徒歩5分
- 京阪電車中之島線「大江橋」駅①番出口より徒歩3分
- 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅①番または④番出口より徒歩5分

※お車でのご来場はご遠慮ください。
※会場は事前の予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。

◆申込方法

開催前営業日15時までに弊社「Webサイト」からお申込みください。

※FAXでのお申込み受付を終了させていただきました。何卒ご了承ください。

SMBCセミナー



- セミナー名、開催日、プログラム、受講料等が予告なく変更になる場合があります。お申込み時点で定員に達している等の理由によりお申込みいただけない場合があります。また、募集状況によりセミナー開催が中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。●自然災害等を理由にセミナーを中止する場合は、開催日前日の15時までにその旨弊社Webサイトに掲載いたします。その場合、受講料は全額返金いたしますが、交通費等のキャンセル料につきましてはお客さまのご負担でお願いいたします。
- セミナーの最新情報は弊社Webサイトでご確認ください。

申込み・問合せ先

SMBCコンサルティング セミナー事務局 TEL 0120-854-380 【受付時間：平日 9:00～17:00】
〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー17階 Webサイト: https://smbc-consulting.co.jp



SMBCグループ

大阪
開催

新任役員・次世代経営幹部のためのエグゼクティブ・プログラム

新任取締役・執行役員セミナー2023

勝ち残りをかけたリーダーの役割とマネジメント

時間 すべて 10:00 ～ 17:00 場所 弊社ホール
対象者 取締役・執行役員(特に新任の方におすすめします)・次世代経営幹部候補者

【全5テーマ】必要なスキルに応じて、多様な組み合わせでご受講いただけます。

役割と実務

7月31日(月)

ライブ 来場

「取締役の役割と重点実務」

決算書の読み方と使い方

8月1日(火)

ライブ 来場

「決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本」

会計と意思決定

8月2日(水)

ライブ 来場

「経営の意思決定と会計知識」

リーダーシップと戦略実行

8月3日(木)

ライブ 来場

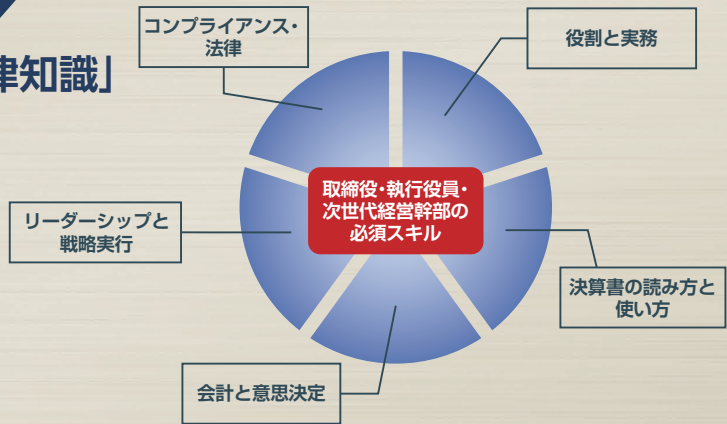
「リーダーシップと戦略の実行」

コンプライアンス・法律

8月4日(金)

ライブ 来場

「取締役の責任とコンプライアンス・法律知識」



7月31日
講師



御堂筋税理士法人 代表社員
株式会社組職デザイン研究所 代表取締役

才木 正之氏

8月1日
講師



プロビティコンサルティング株式会社
代表取締役 公認会計士

野田 弘子氏

8月2日
講師



プライトワイズコンサルティング合同会社
代表社員 公認会計士・税理士

金子 智朗氏

8月3日
講師



慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科 特任教授

梅本 龍夫氏

8月4日
講師



山口利昭法律事務所
代表弁護士

山口 利昭氏

SMBCコンサルティング

役割と実務

7月31日(月) 10:00～17:00

ライブ

来場



才木 正之氏
御堂筋税理士法人
代表社員
株式会社組織デザイン
研究所 代表取締役

役員として必要な経営戦略の進言とその実行に必要な姿勢・能力とは？

取締役の役割と重点実務

中長期・全社的な視野で方向性を考え、経営改革を推進せよ！

到達目標

- 中長期・全社的な視野で経営戦略を考えられるようになる
- 中期経営計画の策定方法と自部門の改革課題が理解できる
- 自部門の業績達成力、部下指導・育成力が強化できる

- 1
- 1 トップが求める取締役の役割とは
- 1. 経営は経営者だけの仕事ではない! 役員チーム推進する!
 - 2. 学習組織を作り、成長し続ける組織を創造する
 - 3. 取締役に必要なスキルと習慣力とは

- 2
- 2 外部環境と国策を理解し、チャンスを見出す
- 1. コロナインパクトは、これからの時代の幕開け
 - 2. SDGsを取り込んだ経営計画とは何か?
 - 3. 2025年デジタルガバメント政策からIT推進速度を理解する

- 3
- 3 自社の強みを活かす戦略立案を考える
- 1. 中期的な課題は、マーケティング・イノベーション・生産性向上・人材育成の4つである
 - 2. マーケティングとイノベーションは幹部全員で毎月協議する
 - 3. 戦略チェックは、「論語と算盤」の思考で行う

- 4
- 4 戦略を実行管理する仕組みを構築する
- 1. 月次の4サイクルチェックシステムで実行管理
 - 2. 毎月初の上司と部下の個人面談は不可欠である
 - 3. 年間スケジュールを決めておくで経営の生産性が上がる

- 5
- 5 メンバーが育つ効果的な会議の進め方
- 1. 好業績と幹部は会議で創る! 効果的な会議の進め方【必見】
 - 2. 会議の巧拙は経営のパフォーマンスに大きな影響を与える
 - 3. 会議の効果を高める会議のルール

- 6
- 6 自らを律して部下の成長支援に力を貸す
- 1. 率先垂範の姿勢は崩さない
 - 2. 人材育成ではなく、成長支援の概念で取り組む
 - 3. 人間学と一緒に学び、価値観を共有する

年間ガイド

P14

- 参加者の声
- 自分の今後行うことを理解できた。
 - 自身におきかえて話を聞ける話し方だった。
 - 役員としての役割、役務として実践することがよく理解できた。
 - 具体例があり、理解しやすかった。
 - 取締役の役割を初めて体系立って説明を受けた。
 - 幅広い知識と、前向きな姿勢で、聞きやすい声で御指導いただきました。
 - まとめシートの活用は良かった。

決算書の読み方と使い方

8月1日(火) 10:00～17:00

ライブ

来場



野田 弘子氏
プロビティコンサルティング株式会社
代表取締役 公認会計士

今さら聞けない・・・決算書って何を見て、どう分析すればいい？

決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本

役員としての責任を果たすために必要な決算書の読み方・分析の基本を解説

到達目標

- 役員として責任を果たすために必要な財務諸表の基本構造と読み解き方を理解する
- 主要な分析指標の意味と活用法を習得する
- ケーススタディを通じて、企業の課題分析と解決策の策定プロセスを体感する

- 1
- 1 会社と会計の関係
- 1. 仕組みとしての会社とは
 - 2. 会社の意義から理解する企業会計の役割とは
 - 3. 制度会計としての財務会計の意義

- 2
- 2 BSアプローチで理解する会計の仕組み
- 1. 貸借対照表(B/S)を理解する
 - ・資産とは
 - ・負債とは
 - ・純資産とは
 - 2. 貸借対照表(B/S)と損益計算書(P/L)の関連を理解する
 - 3. 会社の仕組みから理解する会計のルール
 - ・なぜ決算が必要なのか?
 - ・売上・売上原価・棚卸資産
 - ・引当金
 - ・減価償却

- 3
- 3 財務諸表の見方を理解する
- 1. 貸借対照表の見方
 - ・資産の種類
 - ・負債の種類
 - 2. 損益計算書の見方～5つの利益の意味
 - 3. キャッシュフロー計算書の見方～3つのキャッシュフロー

- 4
- 4 決算書の分析から見えてくる会社の姿
- 1. ROI(投資利益率)から理解するROAとROE
 - 2. 収益性分析から見えてくる会社の姿【ワーク】
 - 3. 安全性分析から見えてくる会社の姿【ワーク】

- 5
- 5 財務分析の限界～数値で表せないもの



年間ガイド

P19

- 参加者の声
- 営業畑からの昇進となり、決算書、会計と縁遠く、これから集中して取り組みが必要と感じさせられる貴重なセミナーとなりました。
 - 非常に簡潔明瞭でわかりやすかったです。
 - 会社の数字の読み方、分析の基本を学習できて、参考になりました。
 - わかりやすく、もっと勉強しようと思った。
 - 話し方がお上手で、集中力が切れることなく、参加させていただくことができました。
 - 実際に計算をしたということで、理解度が高まりました。
 - 経営者目線、株主目線を明確に区分けし説明いただいたことはわかりやすく勉強になりました。

会計と意思決定

8月2日(水) 10:00～17:00

ライブ

来場



金子 智朗氏
ブライトワイズコンサルティング合同会社
代表社員
公認会計士・税理士

役員として事業や設備の投資・撤退など意思決定をどう行えばいいのか？

経営の意思決定と会計知識

財務諸表の見方・読み方の基本、管理会計の意思決定への役立て方を演習なども使って解説

到達目標

- 管理会計の重要性と経営方針に使用すべき財務指標が理解できる
- 意思決定のために管理会計をどう役立てるかが理解できる

- 1
- 1 会計の種類とそれぞれの目的
- 1. 会計の種類
 - ・外部に報告するための「財務会計」
 - ・マネジメントに役立てる「管理会計」
 - 2. 避けて通れないIFRS(国際会計基準)の影響

- 2
- 2 財務諸表の見方・読み方
- 1. 財務諸表の基本構造
 - ・主要3表の相互連関
 - ・貸借対照表(B/S)：左右の関係と上下の関係
 - ・損益計算書(P/L)：段階的利益計算と各利益の意味
 - ・キャッシュ・フロー
 - 2. 収益性
 - ・「収益性」とは資本利益率である
 - ・2つの指標 ROAとROE
 - ・ROAを分解する 実在企業の収益性分析【ケーススタディ】
 - 3. 生産性
 - ・生産性とは経営資源の活用度
 - ・ポスト資本主義時代の生産性の意義
 - ・実在企業の生産性【ケーススタディ】

- 3
- 3 意思決定のために会計をどう役立てるか
- 1. 意思決定に役立たなければ管理会計ではない
 - ・比較対象の明確化
 - ・損失額はいくらか【演習】
 - ・管理会計特有の埋没コストと機会コスト
 - ・追加受注するか否かの意思決定【演習】
 - 2. 管理会計をカタチにする
 - ・強化・撤退すべき部門はどれか【演習】
 - ・変動費と固定費を分ける
 - ・固定費を個別と共通に分ける
 - ・個別固定費を管理可能性で分ける
 - ・共通部門の予算差異を分離する
 - ・配賦について考える
 - ・利益の源泉は顧客 組織戦略と管理会計【ケーススタディ】

- 4
- 4 「合理性を超える」意思決定
- 1. 合理性のワナ
 - 2. 合理性を超えて成功したケース
 - ・サムスン、グーグル、アップル
 - 3. これからのガバナンスのあり方

年間ガイド

P18

- 参加者の声
- 非常にわかりやすく説明いただいた。事例を交えて説明してくださり、理解が深まった。
 - 理解しやすいテキストでした。
 - 会計の着眼点が理解できた。
 - とても理解しやすく時間が経つのが早く感じた。
 - 戦略立案、意思決定にとても役立つ。
 - 話し方が上手く、理解しやすい。
 - 自社の強みを再確認でき、強化する点がわかった。
 - トレンドを踏まえた解説もあり、とてもわかりやすかった。

リーダーシップと戦略実行

8月3日(木) 10:00～17:00

ライブ

来場



梅本 龍夫氏
慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科
特任教授

勝ち残りをかけたリーダーの役割とマネジメントとは何か？

リーダーシップと戦略の実行

経営者目線で思考せよ！

到達目標

- 今の時代に必要なリーダーシップと戦略思考力が身につく
- 経営者目線で「戦略と組織」の一体的なマネジメントができるようになる

- 1
- 1 経営戦略の基本
- 1. 戦略とは
 - ・戦略思考を身につける
 - ～競争優位をどう築くか～
 - 2. 全社戦略のフレームワーク
 - ・ポートフォリオ管理
 - ～事業の「選択と集中」～
 - 3. 事業戦略の作り方
 - ・ポジショニングとケイバビリティ
 - ～位置取りで勝つか、組織能力を磨くか～
 - 4. 全社戦略および事業戦略の事例とケーススタディ

- 2
- 2 経営の9つの次元
- 1. 経営の9つの次元とは
 - ・優れた経営組織に共通する仕組み
 - ～「理念」→「戦略」→「実装」→「検証」のサイクル～
 - 2. 理念
 - ・「WHY」から始める3つの次元
 - 3. 戦略
 - ・「HOW」を究める3つの次元
 - 4. 実装
 - ・「WHAT」を磨く3つの次元
 - 5. ケーススタディ

- 3
- 3 上司と部下、リーダーとフォロワー
- 1. リーダーの使命とマネジャーの仕事
 - 2. 業務推進型(マネージャー論)から変革推進型(リーダー論)へ
 - 3. フォロワーシップの本質
 - 4. 変革推進型のリーダーシップ
 - ・カリスマ型リーダーシップ
 - ・イノベーター型リーダーシップ
 - ・サーバント型リーダーシップ
 - 5. 変革期のリーダー像&フォロワー像
 - 6. 上司&部下 vs リーダー&フォロワー
 - ・誰が(何が)中心か
 - ・タテ型／外発的動機 vs ヨコ型／内発的動機
 - 7. ケーススタディ

- 4
- 4 物語マトリクス理論
- 1. 物語マトリクス理論とは
 - ・ビジネスにおける「物語」の必要性
 - ～イノベーションや創発を促進するシナリオ～
 - 2. 戦略開発と組織開発の連続化
 - 3. 深化と探索の一体的マネジメント
 - 4. ダイナミック・ケイバビリティの習得
 - ・急激な環境の変化に対応する能力
 - 5. ケーススタディ

- 5
- 5 両利きの経営
- 1. 両利きの経営とは
 - ・企業に求められる「既存事業の深化(漸進的イノベーション)」と「新規事業の探索(飛躍的イノベーション)」の両立
 - 2. 「深化」と「探索」を両立させる
 - 3. 整合性モデルを活用する
 - 4. 戦略と組織を一体化する
 - 5. ケーススタディ

年間ガイド

P15

- 参加者の声
- 自分自身のやるべきことの整理が付いた。
 - 実体験に基づいた話でわかりやすかったです。
 - 具体的にわかりやすかった。
 - 自社視点で検証し理解を深めたいと思います。
 - サーバント型リーダー、フォロワーなど今の社内を見つめ直すツールを知ることができよかったです。

コンプライアンス・法律

8月4日(金) 10:00～17:00

ライブ

来場



山口 利昭氏
山口利昭法律事務所
代表弁護士

新任取締役に必須の法律の基礎知識を完全マスター

取締役の責任とコンプライアンス・法律知識

会社法が求める義務・責任とコンプライアンスの法律知識を解説

到達目標

- 会社法等が求める取締役の義務と責任の本質を理解できる
- 昨今重要なESG経営やリスクを把握し、コンプライアンスを推進できる

- 第一部 総論
- 1
- 1 取締役の法的責任を考えるための背景事情
- 1. 日本再興成長戦略・未来投資としてのガバナンス改革(取締役会改革)
 - 2. 中小会社にも求められるコンプライアンス経営
 - 3. メインバンク、行政による仲裁機能の低下
 - ～「村の長老」不在で法的責任論に光があたる時代

- 2
- 2 取締役の法的地位について
- 1. 会社法上の権利・義務
 - 2. 誤解されがちな取締役の責任
 - ～取締役会の構成員であることに留意
 - 3. 金商法上の責任
 - 4. コーポレートガバナンス・コードとの関係
 - 5. 改正会社法における取締役会改革

- 3
- 3 取締役のリーガルリスクをどう考えるか
- 1. 敗訴リスク
 - 2. 提訴リスク
 - 3. 経営判断のプロセスの合理性こそ重要

- 第二部 各論
- 1
- 1 取締役は誰のために仕事をするのか
- 1. 「善管注意義務」を具体的な事例から理解する
 - 2. 「内部統制の構築」を具体的な事例から理解する
 - 3. 「重過失」と「過失」の違いを理解する

- 2
- 2 スティックホルダーへの配慮(コンプライアンス経営)
- 1. 従業員ー労務コンプライアンス
 - 2. 消費者、国民ー景表法、公益通報者保護法
 - 3. 取引先ー独禁法、下請法、不正競争防止法
 - 4. 株主、投資家ー会計不正、情報管理(インサイダー規制)
 - 5. 地域ー環境法、海外不正問題

- 3
- 3 取締役の権利・義務と「共助の精神」
- 1. 監査役(監査役会)との関係
 - 2. 代表取締役との関係
 - 3. 会計監査人との関係
 - 4. 幹部社員、執行役員との関係
 - 5. 他の取締役との関係

年間ガイド

P15・43

- 参加者の声
- リスク・コンプライアンスで理解しておくべきポイントが網羅されており、勉強になりました。
 - 本質まで掘り下げて説明いただいた。
 - テキストは保存版にします。
 - 業務上判断を迫られる局面での決定を下すための重要な判断材料になると思う。
 - 具体的、実際の事案によりリアリティがあり、考えさせられた。当事者となった時にここで考えたことが活用できる。
 - 社内のコンタクトリスクや、内部統制の見直しに、今後活かしたい。